

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2020.2.13 No.362

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>



## 代表質問で区政運営の課題を質す

# 高過ぎる国保料 区独自に負担軽減を

2月12日から開会した区議会第一回定例会で代表質問に立ちました。区民生活に深刻な影響を与えている国民健康保険料の値上げ問題を取り上げました。

## 区も構造的問題を認めるも 負担を押し付ける姿勢…



この間、国保料の連続値上げにより、保険料負担が収入の1割にも及ぶ事態となり、区民生活を圧迫しています。

さらに、国保改革という名目で、さらなる国保料の値上げが進められていることは重大です。

国民健康保険制度は、解決すべき構造的問題の一つに、被保険者の所得水準が低いにも関わらず、保険料負担が重くなることあげられます。

この問題を質したところ、区は「非正規労働者や退職高齢者の加入が多く、他の医療保険制度に比べて平均年齢が高く、所得水準が低いという状況は承知している」と制度の構造的問題を認めました。

一方、毎年度値上がりする保険料負担について、「被保険者に適正な保険料をお願いしている」と値上げを適正とする姿勢を示しました。これまでの保険料増額による負担は限界に達しており（右下表）、住民の生活実態を直視せず、値上げを押し付けることは許されません。これ以上の負担増を止めるよう求めました。

### ■均等割額（介護分含む）の推移

2002年度	2007年度	2012年度	2019年度
35,100円	47,100円	54,300円	67,800円

### ■国保料9年間の負担増（区の資料より）

	年収300万円40歳 夫婦・子ども1人	年収400万円40歳 夫婦・子ども1人
2010年度	173,172円	249,372円
2019年度	366,993円	450,391円
<b>増額分</b>	<b>+193,781円</b>	<b>+201,019円</b>

国の対応を待つことなく、区として実施を検討することを求めました。

## 法定外繰り入れの継続を

国・都は各自自治体で実施している法定外繰り入れを廃止するよう求めています。繰り入れを廃止すれば、保険料負担はさらに引き上がります。

区長は予算編成方針で「都言いなりなど長いものにまかれない」と豪語しました。その姿勢を示すのであれば法定外繰り入れを継続すべきであり、代表質問で指摘したところ、区長は、「法定外繰り入れは「段階的に縮小する」と答弁。国・都に追随する矛盾した姿勢を示しました。

## 独自軽減に 踏み出すべき

区は、問題解決に向け、国・都に要望を出しているが、区独自に負担軽減には背を向けました。他の自治体では、子どもが多いほど保険料が重い負担となる「均等割り」に対して、独自軽減に踏み出す自治体が生まれています。区として実施を検討

# 23区で22番目に遅れた実態 学校トイレ洋式化「趣旨を承り検討」と約束

## 遅れを打開する取り組みを求める

代表質問では、学校トイレの洋式化率の向上を求めました。杉並区の洋式化率は他区と比較しても非常に遅れています(361号のニュースにも掲載)。区は、校舎改築や施設整備の機会に洋式化を進めるとしていますが、この手法に頼れば一向に整備が進まず、遅れた実態を打開出来ません。

30年度には23区で最も財政調整基金(何にでも活用出来る税金貯めこみ)を積み立てながら、学校トイレの洋式化も進めないことは許されません。

質問に対し、田中区長は「趣旨を承って検討していききたい」としつつ、整備が進まないことの言い訳に「庁内で議論しても和式派もいる。切り捨てるわけにはいかない」などと答弁しました。

防災拠点ともなる学校のトイレ洋式化は急務であり、財政力に相応しく整備を進めるべきです。

### 70.7%

洋式トイレ(常設トイレの洋式化)

### 37.6%

多機能トイレ

### 31.9%

非構造部材の耐震化

### 21.8%

マンホールトイレ

### 16.0%

冷暖房設備

### 14.4%

自家発電設備

### 13.5%

避難所用の通信機・無線機

### 13.5%

避難所用の通信機・無線機

### 11.4%

避難所用の通信機・無線機

### 8.7%

シャワー設備

### 5.7%

避難所用の通信機・無線機

### 4.4%

避難所用の通信機・無線機

### 3.9%

避難所用の通信機・無線機

学校施設防災の観点から、  
まず改善したいのは、  
**洋式トイレ**  
そして  
**多機能トイレ**

Q. 貴自治体の学校施設が防災拠点の役割を担うために、今後優先的に改善したいと思うことをお答えください。



#### 避難所トイレ調査と 文部科学省の洋便器率発表

昨年4月14日、16日に熊本地震が発生して、その3か月後に学校のトイレ研究会は避難所トイレを調査させていただきました。現場における様子の惨状と「高齢者が和式トイレを使えない」という、東日本大震災の調査時と全く同様の多くの悲鳴が、学校トイレには、災害時に避難者の健康と排泄の尊厳を守る義務があります。今号では、熊本や東北の震災経験からの教訓や、内閣府公表の「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」に基づいたトイレの災害対策を特集します。

昨年11月10日、文部科学省から全国公立小中学校のトイレ洋便器率の発表があり、全国自治体における洋式化改修への動きはさらに急拡大しています。災害時には1Lの水が貴重になることから、節水化を図ることはもとより、衛生管理の観点から洋式化も必須です。一校ずつでも改善を進めていくことが、子どもたちの健康を守り、災害避難者の生活を支えるものと確信します。災害対策や教育環境の足元を見つめたこの取り組みは、間違いなく将来の子どもたちと地域の財産となります。

学校のトイレ研究会 事務局長  
河村 勉

#### CONTENTS

- 3 震災や文部科学省発表を機に全国自治体で広がる学校トイレ洋式化
- 11 災害対策  
熊本地震と東日本大震災の教訓から考える  
**災害日本と避難所トイレ**
- 学校トイレの最新現場事例
  - 27 奈良県山添村立マゼス小学校、山添中学校
  - 22 東京都豊島区立西東橋中学校、駒込小学校、さくら小学校、駒形小学校
  - 26 岡山県岡山市立岡山中央中学校
  - 28 山形県北村立立山玉小学校
  - 29 愛知県豊川市立一宮西部小学校、東部小学校

\*2016年全国自治体アンケート調査(複数回答、n=229)

## 安倍首相の改憲発言の異常 自治体首長からも指摘される

代表質問では、安倍首相による改憲策動の問題を取り上げ、区長の認識を問いました。

安倍首相は年頭から改憲発言を繰り返しており、改憲に執念を燃やしています。一方、昨年末のマスメディアの世論調査でも過半数の国民が「反対」しています。

首相が改憲の旗を振り続けることは、憲法の尊重擁護義務(憲法99条)に反するものであり、三権分立の原則とも相容れないものです。その点について、区長の認識を確認したところ、区長は「子どもは憲法擁護の義務を持っている、特に行政権力を有する立場の者は立憲主義の立場に立てば、自ら改憲ということは、あまり言うべきではないのが常識的な判断、99条を踏まえて自制するというのがあるべき」と答弁。安倍首相の改憲策動が、憲法の尊重擁護義務(憲法99条)とも相容れないものであることを、自治体の首長の認識として示されたのは重要です。立憲主義にも反する安倍首相の改憲策動は許されないものです。

### 今週の一言

メガネをかけ始めました

最近、メガネをかけ始めました。私は生まれつき視力が良く、これまででは両目で2.0でした。しかし、最近では左目だけが悪くなり、左目0.6乱視・右目2.0に。乱視も合わさってか、遠くを見るとブレるように。本会議場で理事者の顔を見ると左右で見え方が異なるので、遠くを見る際にはメガネをかけています。慣れないメガネ生活は大変で、特にマスクをかけるとメガネが曇るので困っています(そもそもマスクが巷から消えています)。様相が異なりますが、よろしくお祈りします!

学校のトイレ研究会ホームページから、2017年度の調査報告より。(※全国自治体アンケート調査結果が示されている)